【第３講】
経済が動き出した時に宿泊施設がやるべき
ネットとSNSの活用法

有限会社いろは　竹内謙礼

経済が動き出す「前」と「後」

動き出す前
外出自粛要請、
県境をまたぐ移動の自粛

動き出した後

・ホームページのリニューアル

・ブログ、インスタ、Facebook、Twitter等のSNSによる情報発信

・動画による情報発信

・ブログ、インスタ、Facebook、Twitter等のSNSによる情報発信を引き続き行う

・動画による情報発信を引き続き行う

・優良顧客に対しての情報発信を積極的に行う

詳しくは第４講

ホームページのリニューアル

お客様が宿泊施設を決定する際の、「ホームページの役割」とは？

「迷った時に、『ここに泊まろうよ』とお客様に選んでもらえるホームページ」

※返品が効かない商品のため、他の商品よりも迷う商材（ロコミへの依存度が高い）

※迷わなければ候補に上がらないのでホームページは見られない

※宿泊施設が確定している場合は、すでに泊まることが前提になっているためホームページを見る必要がない

→ホームページを閲覧するのは、ほぼ新規客（何も知らないお客様、もしくはロコミ、旅行代理店からの紹介、ネット上の評判を聞きつけて閲覧しに来たお客様 etc）

「ここに泊まろうよ」と
お客様に思ってもらえるホームページとは

絶対条件→ホームページの写真がいい

・ホームページは写真で8割決まる

・ホームページのデザインが決まってから、写真撮影を依頼する

・<u>競合他社との「違い」を写真で表現する</u>

・写真撮影はプロにお願いする（従業員で写真がうまい人がいればなおよし）

・フリー素材のような写真は避けること

事例

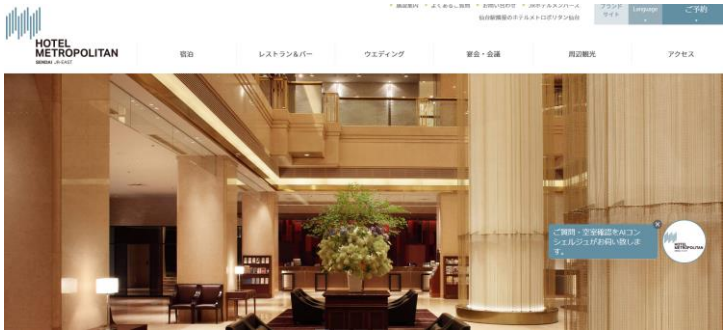
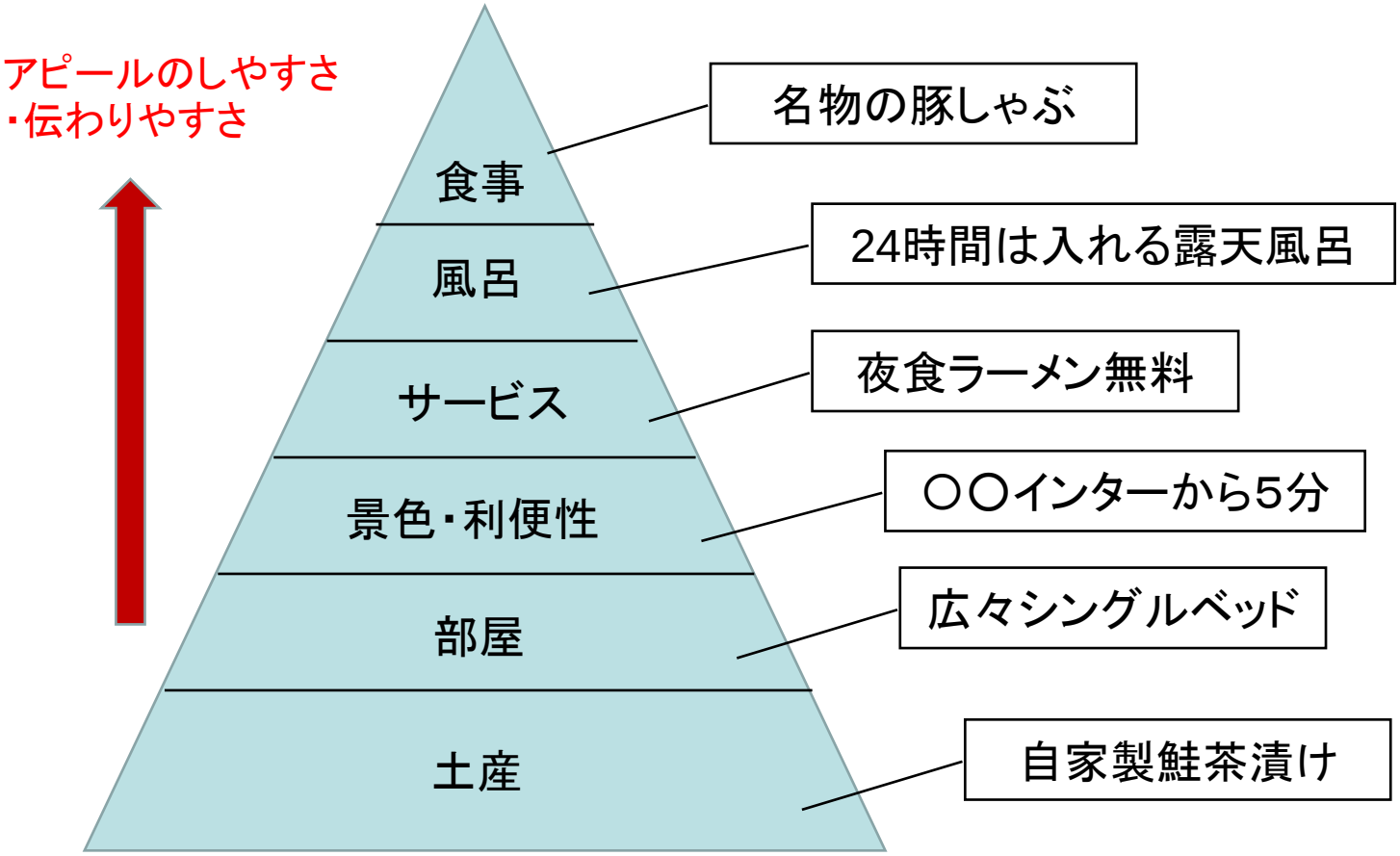
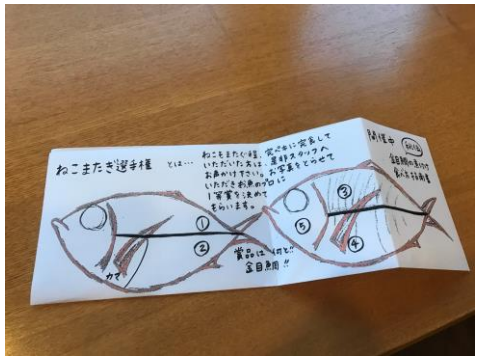


写真１枚で宿泊施設の「違い」をアピール

「この宿泊施設しかない！」と思わせる“フック”をホームページでアピールする



「この宿泊施設しかない」のフック　事例1



静岡県
金目鯛の宿　こころね
「猫またぎ選手権」

「この宿泊施設しかない」のフック　事例2

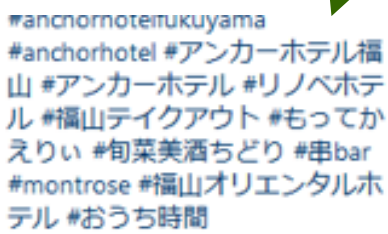
石川県　宝生亭
アヒル200羽の貸切風呂

「この宿泊施設しかない」のフック　事例４

広島県福山市　オリエンタルホテル福山
女子専用フロアで客数増

宿泊施設のSNSには2つの目的がある

①インスタグラムやTwitter、ブログで検索している人に、宿泊施設の存在を気づいてもらう



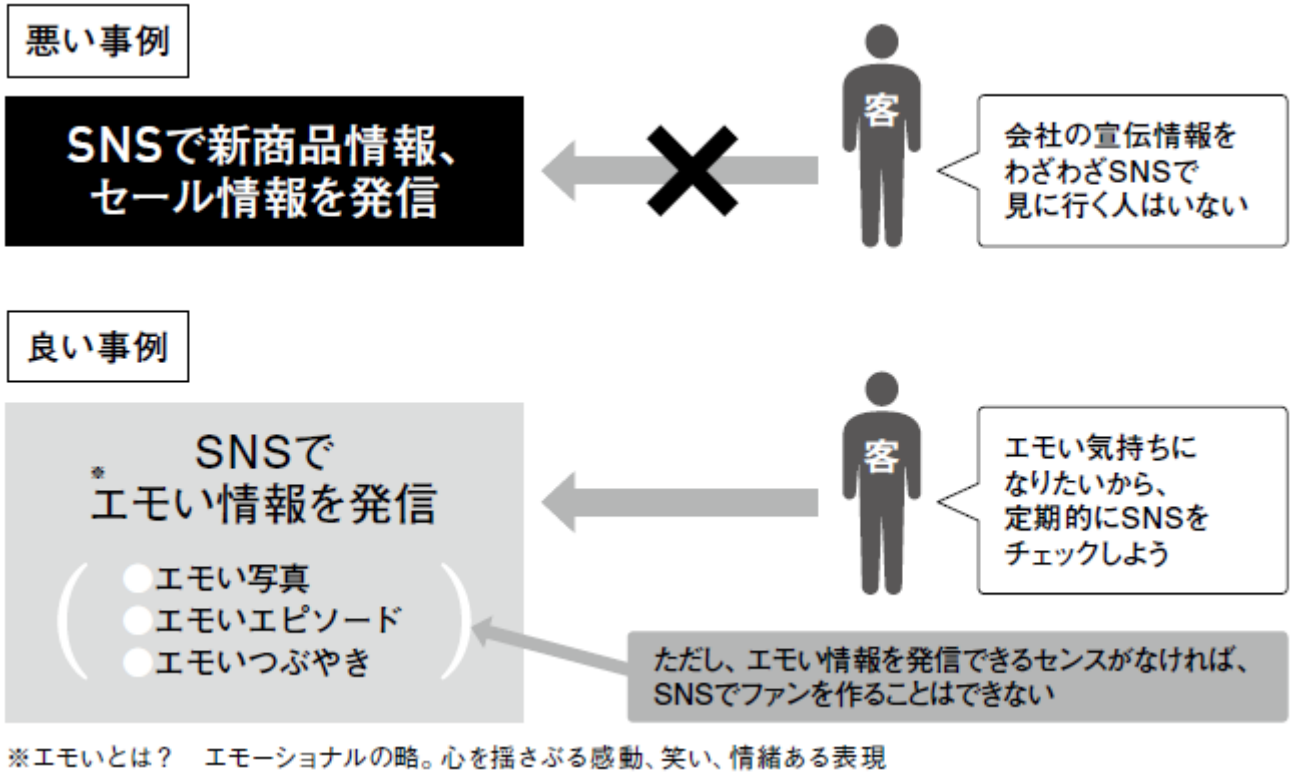
②ファンになってもらうためのコンテンツの投稿

2つの戦略が絡みあってSNSは売上に貢献していく

集客

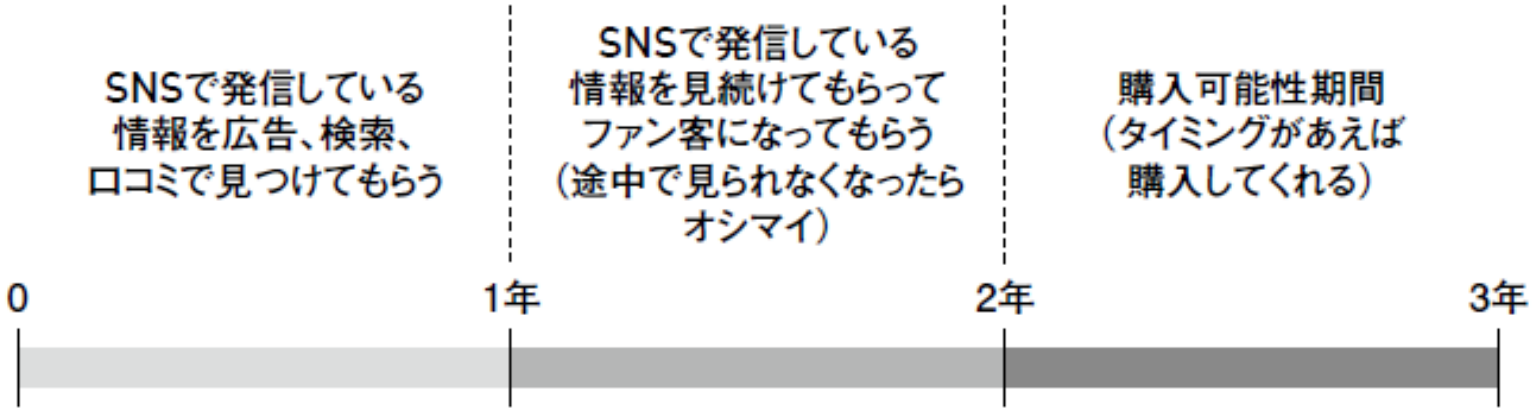
顧客の育成

宣伝や売り込みの情報を流してはいけない



「ホームページの値段が「130万円」と言われたんですが、これって
相場でしょうか？ ~ネットの価格はまだまだ下がる!」より

結果が出るまで時間がかかる販促



SNSを見つけてもらってから購入するまでの期間、
ずっとお客様を魅了し続けるコンテンツを発信し続ける必要がある

「ホームページの値段が「130万円」と言われたんですが、これって
相場でしょうか？ ~ネットの価格はまだまだ下がる!」より

経済が動き出す前に見つけてもらい、ファン客になってもらう
（コロナ禍はSNSの発見とファンになるスピードが若干早い）

動画を自主制作する方法

①撮影機材

・スマホ（iPhone）

・照明（Neewer　２色480 LEDビデオライトとライトスタンドキット。バッテリーと充電器付き）

・スタビライザー（DJI Osmo Mobile 3）

・マイク（SONY ワイヤレスマイクロホン ECM-AW4 C）

・音声分岐マイクケーブル

②編集ソフト

iMovie（※アンドロイド用は「 iMovie　アンドロイド用」で検索）

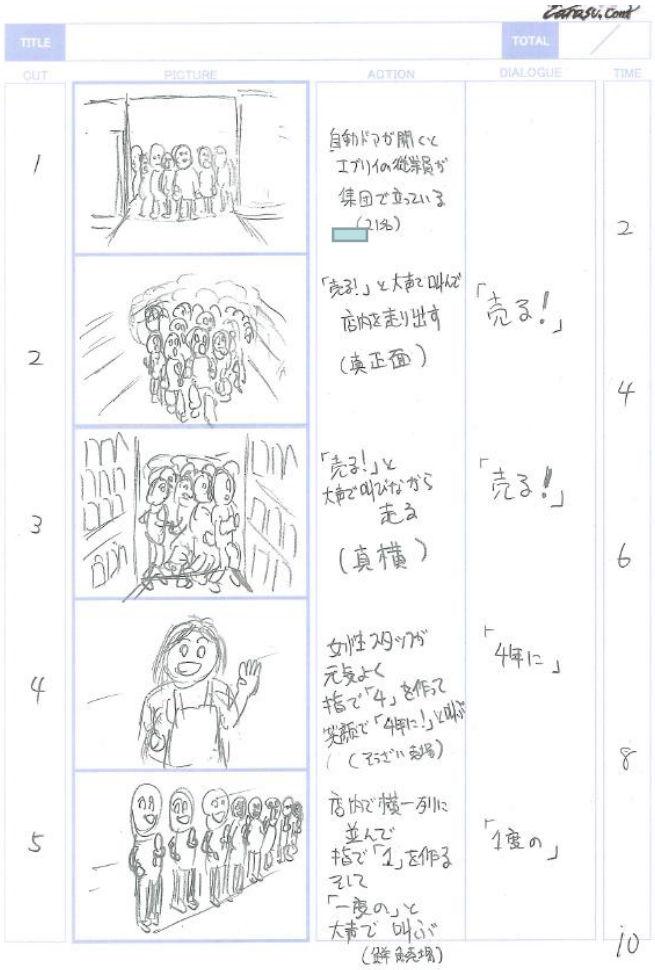
約２万円

約１万3000円

約１万7000円

無料

動画制作は「構成」が一番大事



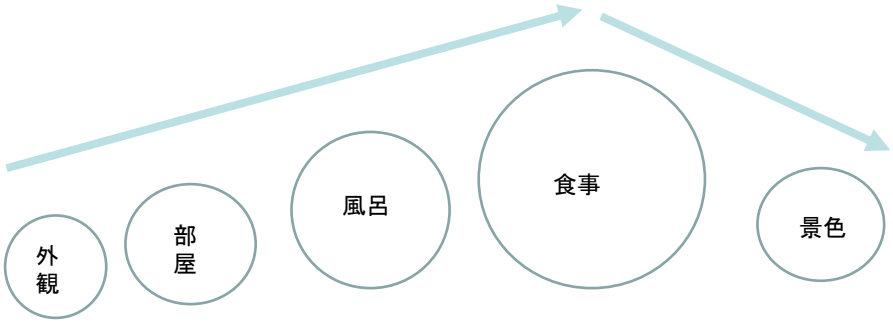
「絵コンテ　無料テンプレート」で検索するとダウンロードできる

基本的な動画の構成は1パターンしかない

宿泊施設の場合

S シーン	C カット	PICTURE 画面	ACTION 内容	DIALOGUE セリフ	TIME 時間	SE 効果・音楽
			外観			
			部屋			
			風呂			
			食事			
			景色			

伊豆伊東　金目鯛の宿　こころね



・一番アピールしたいことを「山」に持っていく
・オチで余韻を残すコンテンツを作る
・他の動画はこの構成の応用

総論

・経済が動き出す前に仕込んだものが、経済が動き出した後に販促効果を発揮する

・ホームページは「迷ったらここに泊まろう」と思ってもらえるようなコンテンツを作る

・「この宿泊施設しかない」と思ってもらえるフックを作る

・SNSでは「検索で見つけてもらう情報」と「ファンになってもらう情報」の２種類を意識して配信する

・SNSは宣伝要素の情報を配信しない

・SNSは結果が出るのに時間がかかる

・動画は自主製作で

・動画は絵コンテが全て